

6月6日 夏季手当第3回交渉 ～要求の根拠～

●会社の現時点の考え方

- ・社員の日々の異常時対応、本来業務以上の頑張り、前線に伴う大雨の遅延対応に改めて感謝する。
- ・夏季手当が生活費に補填されていることは理解するが、会社の業績は厳しい状況である。
- ・リーマンショックがあった2009年度よりも厳しい状況であり、4年連続の赤字は許されない。

★★北海道地本青年部の主張★★

評価制度において青年部員からも不安や不満の声が出ている。また、若手の早期退職も続き技術継承が出来ず、向上心を持った若手もモチベーションが低下している！！これらの問題が解消されなければ、将来への期待を持つことが出来ず、自分の描いていた未来とはかけ離れていると見切りをつける事に繋がる。会社は、安全・安定輸送に奮闘している青年部員が常に将来の不安に対峙している事を認識し、誠意ある回答を求める！！ 今後職場を率いる青年部員は自分たちの生活を守る為、職場を支える為、一生懸命に取り組んでいる。青年部員に対し希望の光を与え続け、モチベーションの向上となるよう夏季手当満額回答を強く求める！！

引き続き北海道地青から闘いを創り出し、本部交渉団を支えよう！！

経営責任を私たちへ転換する会社姿勢を許さない闘いを創り出そう！！